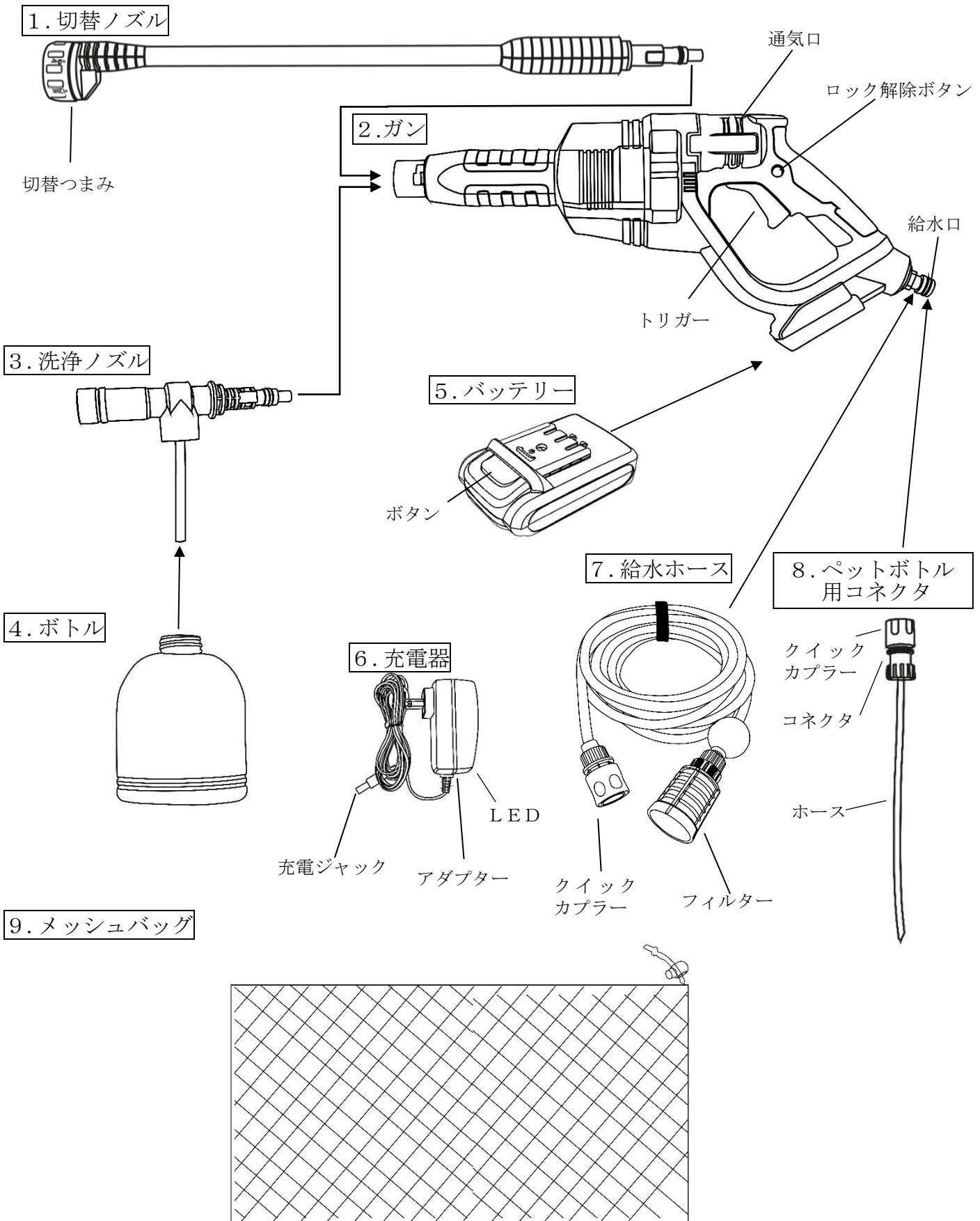


取扱説明書

バッテリー式高圧洗浄機

品番：#211160000 型式：LPW130

1, 各部名称



2, 使用方法

●充電方法

※新品の5. バッテリーは充電されていません。使用前に6. 充電器で充電してください。

①6. 充電器のアダプターをAC100Vコンセントに差し込むと、LEDが緑色に点灯します。

②6. 充電器の充電ジャックを5. バッテリーに差し込むと、LEDが赤色に変わります。

③5. バッテリーの充電時間は約100分です。充電が完了すると、6. 充電器のLEDが緑色に変わります。充電完了後は充電ジャックを5. バッテリーから抜き取り、アダプターをAC100Vコンセントから抜いてください。

●バッテリーの取り付け/取り外し

①2. ガンの溝に5. バッテリーをはめ込み、「カチッ」と音がするまで確実に奥までスライドさせてください。スムーズにスライドしない場合は、正しくセットされていません。無理にスライドさせず、もう一度セットしなおしてください。

②5. バッテリーの取り外しは、ボタンを押し込みながら5. バッテリーを引き抜いてください。

●組立方法

①ノズルの接続

組付け後に1. 切替ノズル(図1)は、ノズル先端の白矢印が上を向くように、ノズルの突起とガンの溝を合わせて、奥まで押し込んでから時計回転方向に回して接続してください。また、3. 洗浄ノズル(図2)はホースが下を向くように同様の手順で接続してください。

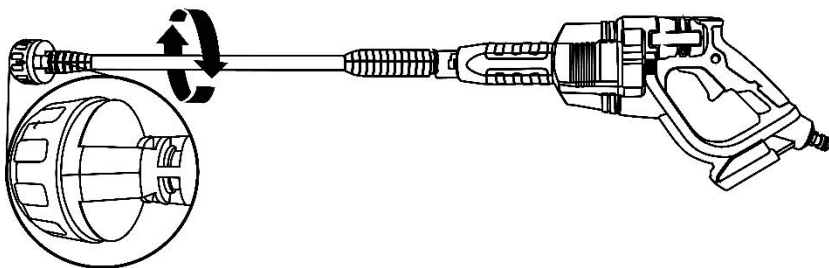


図1

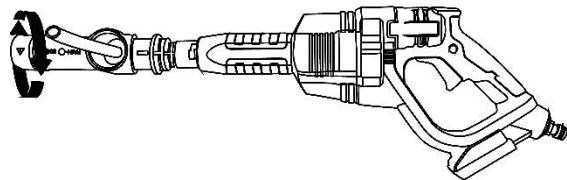


図2

②給水口への接続

・7. 給水ホースを接続する場合

2. ガンの給水口に7. 給水ホースのクイックカップラーを接続し、ホースを軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。その後、バケツ等に水を汲み、7. 給水ホースのフィルターを水中にしっかり沈めてください。

・8. ペットボトル用コネクタを接続する場合

ペットボトルに水を入れ、8. ペットボトル用コネクタのホースをペットボトル内に入れ、コネクタを時計回転方向に回して接続してください。

次に、2. ガンの給水口に8. ペットボトル用コネクタのクイックカップラーを接続してください。

※ペットボトルの重みにより、接続部に隙間が発生しないように、クイックカップラーが奥まで確実に接続されていることを確認してください。

※ペットボトルを接続した状態で2. ガンを傾けると、空気穴より水が漏れ出る場合があります。

●各ノズルの使用方法

・1. 切替ノズルについて

切替つまみを回して、白矢印を任意の噴射モードに合わせてください。

0° : ドアバイザーやフロントグリルの溝や隙間などの洗浄に最適です。

15°、25°、40° : 広範囲の洗浄に最適です。対象に合わせて角度をお選びください。

シャワー : 洗剤液の洗い流しや繊細な部品などの洗浄に最適です。

UP : 車の足回り洗浄などに最適です。

△噴射中に1.切替ノズルの噴射モードを切り替えないでください。必ず噴射を停止してから噴射モードを切り替えてください。

・3. 洗浄ノズルについて

水と4. ボトル内の洗剤を同時に噴射します。

①市販の中性洗剤：10倍以上に希釈してください。

例) 水道水9 (以上) : 中性洗剤1

カーシャンプー：商品の表示通りに希釈してください。

濃縮タイプ：商品の表示通りに希釈してから、10倍以上に希釈してください。

②4. ボトルに①の洗剤を入れ、3. 洗浄ノズルの溝に合わせ、4. ボトルを時計回転方向に回して接続してください。

●洗浄方法

①2. ガンを両手で持ち、ノズル先端を地面に向け、ロック解除ボタンを押しながらトリガーをにぎって噴射してください。

△使用前に噴射方向に人や動物などがいないか、確認してからご使用ください。

※噴射直後はホース内に空気がたまっているため、水は徐々に出てきます。トリガーをにぎって約10秒後に安定して噴射します。

②洗浄対象の目立たないところで洗浄を試し、破損や塗装剥がれなどの問題がないことを確認してから本格的に洗浄を開始してください。

③洗浄対象からノズル先端までの距離は約10～30cmを目安にしてください。

△高圧をかけたまま放置しないでください。下記『3, 洗浄終了後』の②を参考に水を抜いてください。

3, 洗浄終了後

①バケツから7. 給水ホースを取り出してください。または、ペットボトルを反時計方向に回して取り外してください。

②2. ガンのトリガーを約10秒にぎり、残った水を噴射してください。

③7. 給水ホースのクイックカプラーを手前に引きながら引き抜いてください。

※圧力がかかる部分のため、力が必要な場合があります。

④1. 切替ノズル、または3. 洗浄ノズルを押し込みながら反時計回転方向に回し、引き抜いてください。

⑤1. 切替ノズル、2. ガン、3. 洗浄ノズル、7. 給水ホースなどに残っている水を抜いてください。

⑥2. ガンから5. バッテリーを取り外し、6. 充電器で満充電にしてください。

※洗剤を使用した後は、必ず4. ボトルを反時計方向に回して取り外し、洗剤を含まない水を噴射し2. ガン内の洗剤を洗い流してください。洗剤が2. ガン内に残ると故障の原因となります。

4, 保管方法

①2. ガンに接続した部品を全て取り外し、やわらかい布で拭いてください。

②5. バッテリー、6. 充電器以外を9. メッシュバッグに収納し、以下の条件で保管してください。

- ・2. ガンや各接続部にゴミが入らない場所。
- ・直射日光の当たらない風通しの良い室内。
- ・凍結しない場所。

※5. バッテリー、6. 充電器は乾燥している場所に保管してください。

5, トラブルシューティング

故障かな?と思われたときは

症状	主な原因	処置
トリガーを引いても電源が入らない。	5. バッテリーの電池容量が不足している。	5. バッテリーを充電してください。
	トリガーがロックされている。	ロック解除ボタンを押しながらトリガーをにぎってください。
	部品が故障している。	お客様では修理せずに、購入店へ修理、点検をご依頼ください。
突然電源が切れ、動作が停止した。	高温環境下で持続的に使用し、モーターや5. バッテリーが高温になり、保護回路が動作した。	温度が下がるのを待ってから使用してください。
6. 充電器のランプが点灯しない。	6. 充電器が破損している。	お客様では修理せずに、購入店へ修理、点検をご依頼ください。
5. バッテリーの消耗が早い。	気温が低く、5. バッテリーの温度が低い。	室温15～25℃の環境に5. バッテリーをしばらく置いてから使用してください。
5. バッテリーが充電できない。	6. 充電器がコンセントに正しく接続されていない。	6. 充電器のプラグを正しくコンセントに差し込み、6. 充電器のLEDが点灯していることを確認してください。
	使用直後などで5. バッテリーが高温になっている。	5. バッテリーを6. 充電器から取り外し、5. バッテリーの温度が下がるのを待ち、再度充電してください。
	5. バッテリーを過充電、または完全放電にすると、充電できなくなる。	新しい5. バッテリーを購入してください。
噴射する水量が少ない。	7. 給水ホースのフィルターが汚れている。	フィルターをきれいに洗浄してください。
	7. 給水ホースが破損している。	7. 給水ホースを修理または交換してください。
	7. 給水ホースの中に空気が残っている。	しばらく運転を続け、7. 給水ホース内の空気を抜いてください。
水を吸い上げることができない。	7. 給水ホースが折れている、押しつぶされている。	7. 給水ホースをまっすぐにして、水が通るようにしてください。
	2. ガンの給水口と7. 給水ホースの接続部から空気が漏れる。	接続をやり直してください。
	7. 給水ホースのフィルターが完全に水中に入っていない。	フィルターを完全に水中に入れてください。必要に応じて、重りを結び付けてください。
1. 切替ノズル、または3. 洗浄ノズルの接続部から水が漏れる。	1. 切替ノズル、または3. 洗浄ノズルが正しい位置に取り付けられていない。	1. 切替ノズル、または3. 洗浄ノズルを奥まで挿入した後に、時計回転方向に90度回して固定してください。
1. 切替ノズル内から水が漏れている。	切替つまみが正しい位置まで回っていない。	切替つまみを白矢印で「カチッ」と音が鳴る位置に確実に合わせてください。

6, 注意事項

△危険（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。）

- ①本商品を**火気の近くや炎天下に駐車している車内**など、高温多湿になる場所では、**充電、使用、保管はしない**でください。破裂、火災、故障の原因となります。
- ②本商品を使用中に、ノズル先端をのぞきこんだり、手や足をかざしたりしないでください。
- ③本商品を使用中に、**不安定な動作になる、煙が出る、異臭がした**場合は、直ちに使用を中止し、販売店にご連絡ください。火災や感電の原因となります。
- ④4.ボトルに揮発性物質、シンナー、ベンシン、ガソリン等は絶対に入れないでください。

△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う可能性のあるもの。）

- ①本商品を**人、動物、電気製品、コンセントなどに向けて使用しない**でください。
- ②本商品で**炎や高温の粉塵の塊に向けて噴射しない**でください。火災や爆発などの原因となります。
- ③火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性のガスの近くで使用しないでください。
- ④本商品に**水をかけたり、雨中で使用しない**でください。
- ⑤保護めがね、ゴム手袋、濡れても良い服など作業に適した服装で作業を行ってください。
- ⑥濡れた手で5.バッテリーや6.充電器に触らないでください。感電する恐れがあります。
- ⑦衣服または履物類の洗浄のために、ノズルを自分自身または他人に向けしないでください。
- ⑧雨上がりなど足元が滑りやすい場所、および傾斜地などの不安定な場所では使用しないでください。
- ⑨本商品に破損箇所や異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。火災、感電、事故などの原因となります。
- ⑩本商品を落下させたり、衝撃を与えないでください。発火、火災、故障などの原因となります。
- ⑪本商品の内部に金属類や異物を入れないでください。火災、感電、故障などの原因となります。
- ⑫本商品の**分解、改造、修理等は絶対にしない**でください。ショート、火災、感電の原因となります。
- ⑬5.バッテリーの充電は6.充電器以外を使用しないでください。
- ⑭5.バッテリーを火中、水中に投入しないでください。また、不要になった5.バッテリーは、一般のゴミと一緒に捨てず、最寄りのリサイクル協力店までお持ちください。
- ⑮使用後は必ず5.バッテリーを取り外してください。思わぬ事故の原因となります。
- ⑯付属の5.バッテリー以外を2.ガンに取り付けしないでください。
- ⑰過労、病気、飲酒等の影響で作業に集中出来ない人は、本商品を使用しないでください。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①本商品を使用中に、2.ガンの通気口に**手で触れたり、塞がない**でください。火傷する恐れがあります。
- ②ホース類は折り曲げたり、無理に引っ張らないでください。
- ③清掃やお手入れは、アルコールなどの引火性の有機溶剤を使用しないでください。
- ④本商品内で水が凍結している場合は1～2時間暖かい場所に置いて、氷が溶けてから使用してください。
- ⑤5.バッテリーを完全放電した状態で放置しないでください。5.バッテリーの性能及び寿命を低下させます。
- ⑥子どもの手の届かない場所に保管してください。
- ⑦5.バッテリー、および6.充電器の端子に手を触れないでください。
- ⑧6.充電器を5.バッテリーの充電以外に使用しないでください。
- ⑨井戸水や温泉等の成分が混ざっている水では、使用しないでください。
- ⑩7.給水ホースのフィルターは定期的に清掃してください。
- ⑪7.給水ホースのフィルターを取り外した状態で使用しないでください。
- ⑫2.ガンに水が通らない（空運転）状態で、1分以上運転を続けしないでください。故障の原因となります。
- ⑬本商品が汚れた場合は、シンナーやベンジン等は使用せず、中性洗剤などを使用して、柔らかい布で拭いてください。

PA-MAN 株式会社 **パーマンコーポレーション**

フリーダイヤル

0120-202-800

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5

ホームページ

<https://Pa-man.shop/>

